

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

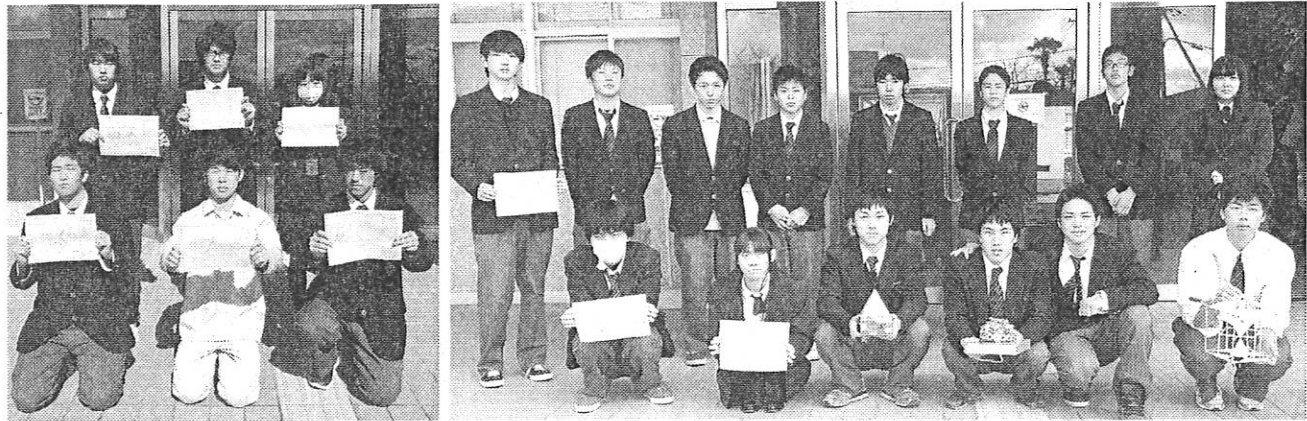
# 田辺工業の21人入賞

## 県高校照明コンクール

県高校教育研究会工業部会と県産業教育振興会工業教育部が主催する第42回照明コンクールの審査がこのほどあり、田辺工業高校から21人が入賞した。

アイデア・デザインの部と制作の部の2部門に県内の工業高校や工業系学科の生徒が応募した。各部門にコンクール審査員が選ぶ金・銀・銅賞のほか、企業が選ぶ特別賞があった。

アイデア・デザインの部に81点の応募があり、金賞7点、銀賞10点、銅賞12点が選ばれた。田辺工業から野口璃音さん(機械科1年)が金賞を受



賞した。野口さんが考えたEDにし、災害時の目印にする「防災街路灯」は、津波が来るというアイデア。「日本はそんな場所の街路灯を青色LED地震が多いので、皆に注意を促したい」と思った。受賞してうれしい」と話した。

銀賞に門脇俊樹君、川口瑞貴君、沖悠矢君(以上、機械科1年)、濱崎有沙さん(電気電子科3年)、銅賞に南龍治君(機械科2年)、丸山雅司君、山本倅史君(以上、電気電子科3年)が選ばれた。

特別賞は門脇君がパナソニック賞、野口さんと丸山君、田野智樹君(電気電子科2年)がパナソニック敢闘賞を受賞した。居間の照明にプロジェクターを付けて、大画面で映画が見えるようにするアイデアを考えた門脇君は

照明コンクールで入賞した田辺工業高校の3年生(右)と1、2年生

「大企業から賞を頂き光栄。商品化してもらえたらうれしい」と話した。

制作の部では照明器具の作品を募り、24点の応募があった。金賞と銀賞各2点、銅賞3点が選ばれた。田辺工業からは3年生の課題研究「照明器具の製作」班3グループが

銅賞を受賞した。3グループの各メンバーは次の皆さん。

寺本瞭有、金原郁弥、竹本皓登、濱本貴裕、松田和樹、山本開、横山秀也(以上、電気電子科)▽岡本道弥、堺峻人(以上、機械科)▽小森あい美、高岡春紀、玉置珠理(同)